

# シスプラチナ+ペメトレキセド療法を受けられる患者様へ

## シスプラチナ+ペメトレキセド療法について

この療法は、  
シスプラチナとペメトレキセド（商品名：アリムタ）という  
違う作用の抗がん剤を組み合わせて行う治療です。



## 投与スケジュール 今日（ / ）は サイクル 日目

1日目に2種類の抗がん剤を点滴で投与します。  
21日間を一区切り(1コース)とします。



ここに示したスケジュールは参考であり、  
患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

## 点滴で投与する薬について

生理食塩液

カリウム、マグネシウム

腎臓への障害を予防します。  
60分かけて投与します。

デキサメタゾン

パロノセトロン

吐き気止めのお薬です。  
15分かけて投与します。

ペメトレキセド ( mg)

抗がん剤です。  
10分かけて投与します。

生理食塩液

シスプラチナ ( mg)

抗がん剤です。  
60分かけて投与します。

フロセミド

生理食塩液

利尿剤です。  
腎臓への障害を予防します。  
60分かけて投与します。

生理食塩液

お薬を洗い流します。  
5分かけて投与します。

## 副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応  
急性嘔吐

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、  
すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐  
食欲不振  
便秘 倦怠感

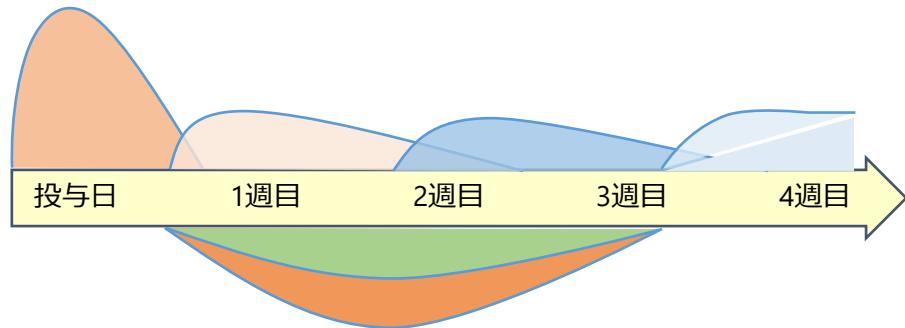
気持ちが悪い時には我慢せずに  
申し出てください。他にもお薬があります。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。  
遠慮せずに申し出てください。

脱毛  
味覚の変化

髪の毛は、治療終了後半年くらいで  
再び生えてきます。



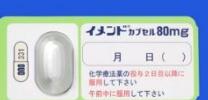
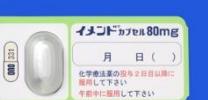
自覚できない副作用

肝障害 腎障害  
白血球減少  
血小板減少

感染予防のため、手洗い・うがいをしっかり  
行いましょう。38℃以上の発熱がある場合は  
病院に連絡をして下さい。

その他にも気になる症状がありましたら、  
お気軽に医療スタッフまでご相談ください。

## 内服薬について

1日目	2日目	3日目	4日目
			
			

吐き気止めのお薬です。吐き気が無くても服用してください。

## 副作用を予防する薬について

ビタミンB12

9週ごとに筋肉注射をします。

葉酸（商品名;パンビタン）

1日1回 服用します。

日本医科大学武藏小杉病院薬剤部

川崎市中原区小杉町1-396 ☎(044)733-5181